



# ほけんだより



都農小学校 保健室  
令和4年2月 No.5



## マスクの効果

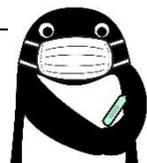
感染の予防効果 **大** ————— **小** ————— **なし**

マスクによる 感染対策	不織布	布マスク	ウレタン	マスクなし
吹き出し飛沫量	<b>20%</b>	<b>18-34%</b>	<b>50%</b>	<b>100%</b>
	吸い込み飛沫量	吸い込み飛沫量	吸い込み飛沫量	吸い込み飛沫量
	<b>30%</b>	<b>55-65%</b>	<b>60-70%</b>	<b>100%</b>

(スーパーコンピューター「富岳」によるシミュレーション結果)※国立大学法人豊橋技術科学大学 Press Release

マスクの効果については、左図にもあるように不織布マスクが効果的と言われています。

文部科学省からも不織布マスクの推奨についての通知がきています。以前もお知らせしましたが、都農町では9月から、学校に「不織布マスク」が配付されています。汚れたり、紛失した場合は、学校の不織布マスクを使用していますが、返却は不要です。



## 2月13日まで『まん延防止期間』です

オミクロン株により、県内でも保育園や学校など、少しずつ学級閉鎖や休校の学校も増えています。最近、報道等で「予防をしていたのに感染した」といったことを耳にします。感染力の強さもあり、いつどこで感染するか分からない状況です。

「インフルエンザ予防」においては経験上、休日の過ごし方や登校前の健康チェックがとても重要でした。オミクロン株に効果があるかは分かりませんが、御家庭でも確実に行っていただいで、予防に努めてください。



■ インフルエンザは、休日の土日に感染することが多く、月曜～水曜に発症するケースがほとんどでした。コロナウイルスにおいても、とくに休日明けの登校前の健康チェックは念入りに行ってください。

■ いつもと違うなあと感じたときは、無理をせずに御家庭で様子を見るようにしてください。

■ 子どもは動き始めてから（登校してから）体調の変化に気付くことが多いです。朝があわただしいと、体調の変化に気付にくいものです。時間に余裕をもって起床し、健康チェックを行ってから登校するようにしましょう。

⇒「早ね・早おき」をして体調を整えることにより、ちょっとした変化に気付きやすくなります。平日、休日ともに心がけてください。



**3連休も注意！**

■ 感染力の強いオミクロン株です。市中感染での感染が広がっていますので、できるだけ人ごみは、さけるようにしましょう。また、外出時は、マスクを鼻からあごまでしっかり付け、用事は短時間ですませるようにしましょう。

学校でも寒さの中「換気」「手洗い・消毒」「マスク着用」がんばっています。  
御家庭でも御協力をお願いします。